

令和2年11月19日

魚津市長 村椿 晃 様

魚津市総合計画審議会

会長 清水 正明



第5次魚津市総合計画基本構想案の答申について

令和元年7月18日付け企第300号で諮問のありました件については、慎重に審議した結果、別添の第5次魚津市総合計画基本構想案を妥当であるものとして答申いたします。

なお、本構想の推進にあたっては、策定の趣旨、内容等を広く市民に周知するとともに、審議過程において出された下記の意見に十分配慮願います。

記

- 1 過去の魚津市、現在の魚津市を見つめなおし、未来の魚津市が多くの場面で選ばれる市となるよう、旧来の型にとらわれない幅広いパートナーシップで、将来都市像「ともにつくる 未来につなぐ 人と自然が輝くまち魚津」の実現に向け、各施策分野において実効性のある政策・施策を実施していただきたい。
- 2 人口減少対策はまちづくりの基礎であるとの考え方から、全ての取組を人口減少対策に関連付け、具体的かつ効果的な政策・施策を実施するとともに、市民と融合した新たなまちづくりを図るため、関係人口の創出・拡大に取り組んでいただきたい。
- 3 市民にわかりやすい目標を設定するとともに、意思決定プロセスや施策の進捗を積極的に見える化を図り、すべての人が自分事として捉えることができるようにしていただきたい。
- 4 ふるさとへの愛着や誇りの醸成を図るとともに、豊かな自然から育まれる多様な魅力を広く発信し、多彩な分野で活躍できる人材を育成していただきたい。
- 5 新たな時代にふさわしい多様なパートナーシップを活かした持続可能なまちづくりを進め、先進的な技術を積極的に取り入れたスマートシティ化を推進し、魚津モデルの構築に努めていただきたい。